

# News Letter

創刊号 April. 2012

農研機構は、「女性研究者支援室」を平成24年3月末に発展的に解消し、平成24年4月より「男女共同参画推進室」を設置いたしました。

## 農研機構 男女共同参画推進室を設置しました

### 男女共同参画推進室よりメッセージ

2012年4月より「男女共同参画推進室」が活動を開始いたしました。農研機構は、平成21年度に文科省科学技術人材育成費補助事業による女性研究者研究活動支援事業「元気な農と食を支える女性研究者支援モデル」に採択され、女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、出産、子育てと研究を両立するための環境整備に取り組んできました。平成23年度までに理事長直轄の男女共同参画本部を最高意思決定機関として設置し、男女共同参画推進のための情報提供・意識啓発、支援要員の配置等による出産・育児と研究の両立支援等を女性研究者支援室において実施してきましたが、今後は「女性研究者支援室」を発展的に解消し、「男女共同参画推進室」において引き続き活動を展開していきます。皆様のご協力をお願いいたします。

2012年4月  
男女共同参画推進室長 水町功子

### 男女共同参画推進室の取組内容

#### 1 男女共同参画に係わる情報提供及び意識啓発

#### 2 女性研究者等のキャリア支援

- メンター制度の実施、セミナー開催や研修の実施等

#### 3 仕事と家庭生活の両立支援

- 研究支援要員、定額研究費の補助
- オンライン会議システムの貸与・運用
- 一時保育の実施
- 民間託児所、ベビーシッターによる保育支援等

#### 4 意識決定における男女共同参画の推進

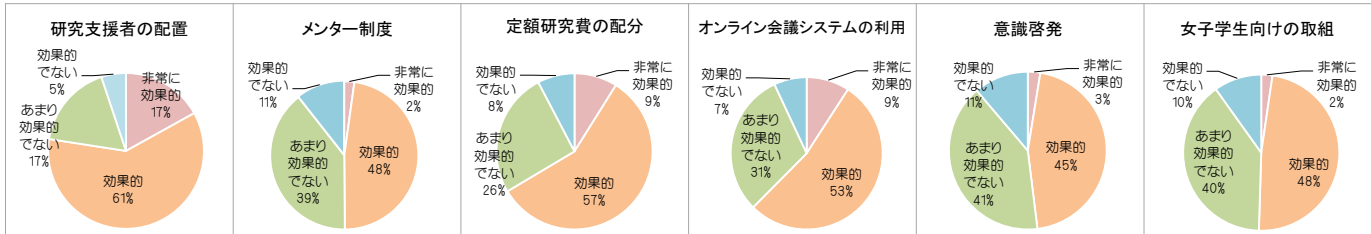
- 男女共同参画行動計画の点検、見直し

新実施体制図やスタッフの紹介は、「農研機構 男女共同参画推進サイト」および内部専用サイト「男女共同参画に関するお知らせ」に掲載しています。

## 「男女共同参画推進のための研究環境改善アンケート」結果報告（平成24年1月実施）

農研機構における女性研究者支援事業（平成21年度～23年度）の成果を把握し、今後の取組を効果的・効率的に進めるために全研究職員を対象に実施しました。

Q. 旧科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成：元気な農と食を支える女性研究者支援モデル」で実施した女性研究者の研究環境改善を目的とした取組効果は？



#### ポジティブ評価が過半数

#### ポジティブ評価が半数

#### ネガティブ評価が過半数

- 研究支援者の配置
- 定額研究費の配分
- オンライン会議システムの利用

- メンター制度
- 女子学生向けの取組

- 意識啓発



ニーズ把握のために今後もアンケートを継続してまいります。よろしく御協力をお願いいたします。

## 臨時保育室を試行しました

男女共同参画推進室では、「農研機構一般公開」についての業務に携わる職員を対象に、臨時保育室を設置し試行しました。

- 開催日時 平成24年4月21日(土)  
9:00～17:00(一般公開の前後1時間を含む)
- 場所 農研機構 本部棟前和室
- 保育対象者 農研機構職員の子(小学校就学前)



←一時保育室内の様子

試行後の反省を踏まえ、臨時保育室開設のためのマニュアルを作成する予定です。また臨時保育室のニーズを調査し、今後の実施について検討してまいります。

